

取扱説明書 加湿空気清浄機 品番 F-VXP40



もくじ

ページ

各部の名前	3
設置するときのお願い	3
使用上のお願い	3
安全上のご注意	4
準備する	6
使い方	8
・衣類脱臭・チャイルドロック	10
お手入れする	11
・空気清浄フィルター交換の目安	11
・加湿フィルター交換の目安	13
・長期間使わないときは	13
もっと知りたいとき	14
別売品	15
よくあるお問い合わせ	16
故障かな!?	17
保証とアフターサービス	19
仕様	裏表紙

確認・準備

使い方

お手入れ

必要なとき

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4 ~ 5 ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

特典

- お宅の家電商品、消耗品情報が一元管理できる!
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる!
- 登録すると抽選で商品券などが当たる!

詳しくはこちら

<http://club.panasonic.jp/aiyo/>



「ハウスダストキャッチャー」と加湿機能で、キレイでうるおいのある空気をつくります。

■「PM2.5」への対応

0.1～2.5 μm の粒子を 99 % キャッチ^{※1}

換気等による屋外からの新たな粒子の浸入は考慮しておりません。

※1 試験方法：日本電機工業会 自主基準(HD-128)

判定基準：0.1～2.5 μm の微小粒子物質を 32 m^3 (約8畳)の密閉空間で
99 % 去除する時間が90分以内であること。(32 m^3 (約8畳)の
試験空間に換算した値です)

- PM2.5とは2.5 μm 以下の微小粒子状物質の総称です。
- この空気清浄機では、0.1 μm 未満の微小粒子状物質については、除去の確認ができていません。
また、空気中の有害物質のすべてを除去できるものではありません。
- 32 m^3 (約8畳)の密閉空間での効果であり、実使用空間での結果ではありません。

■集じんフィルターと脱臭フィルターが一体となった「空気清浄フィルター」を搭載

■床上付近の空気の汚れをしっかり吸引する「ハウスダストキャッチャー」

■「nanoe(ナノイー)」技術を搭載

■「エコナビ」で、電気代を抑えて運転

空気がきれいな状態のときの運転を自動休止することで、消費電力を抑えます。また、先回り運転により汚れが広がる前に効率的に集じんすることで、運転時間を短くします。

■「衣類脱臭」運転で、洗いにくく衣類を脱臭^{※2}

脱臭効果は、周囲環境(温度・湿度)、運転時間、臭気・繊維の種類によって異なります。

※2 試験機関：(株)環境管理センター

試験方法：6畳の実験室において吹出口から40 cmの位置で6段階臭気強度表示法による検証

脱臭の方法：ナノイー放出「衣類脱臭」運転

対象：布に付着したタバコ臭、焼肉臭

試験結果：<タバコ臭>60分で臭気強度2低減 H137229001000DA

<酢酸>60分で臭気強度1低減 H137229001001DA

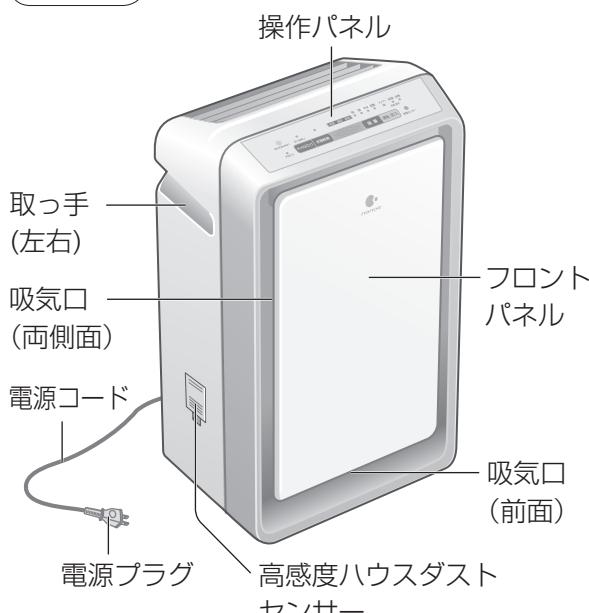
<焼肉臭>60分で臭気強度1低減 H137229001002DA

■「おやすみ自動運転」について

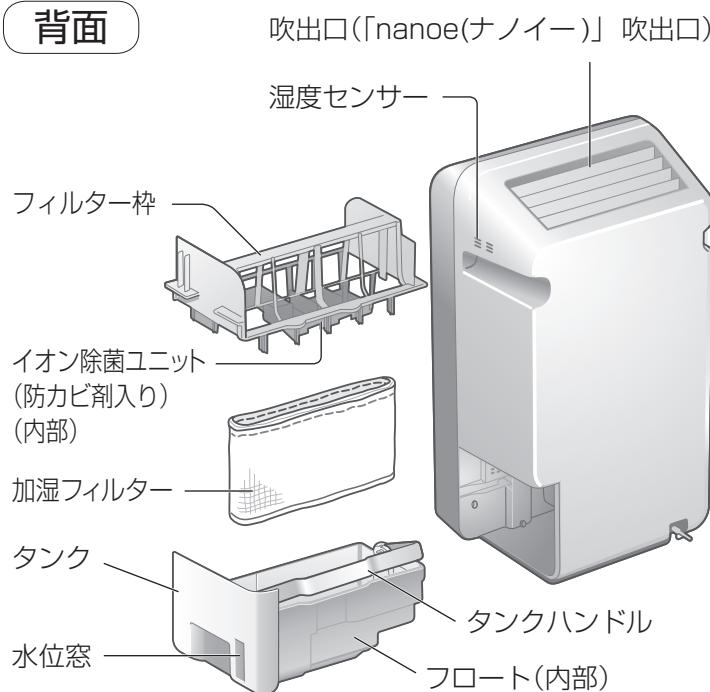
照度センサーで、お部屋の明るさを検知し、操作パネルのランプやサインの明るさと風量を自動的に調整する機能です。(P.15)

各部の名前

前面



背面



設置するときのお願い

■こんな場所には、置かない

- 直射日光やエアコンの風／熱が当たる場所
(変形や変質、変色、誤動作の原因)
- 窓際など湿度センサー付近をふさぐ場所
(湿度センサーが正しく働かない原因)
- 吹出口の風が家具や壁に直接当たる場所
(シミの原因)
- テレビやラジオの近く
(映像の乱れや雑音の原因)
→1 m以上離して置いてください。また、これらの機器と一緒のコンセントに電源プラグを差し込むと、映像の乱れや雑音が発生することがあります。その場合は別のコンセントに電源プラグを差し込んでください。

こんな場所なら効果的!

■花粉などのハウスマスト対策には床置き

花粉やホコリなどは床近くに舞い落ちやすいため、本体をお部屋の平らな床に設置することをおすすめします。

■お部屋の空気を効率よく循環させるために

吸気口や吹出口をふさがないよう、本体の左右と上方を壁や家具、カーテンなどから約30 cm以上離して設置してください。後方の壁からは、約1 cm以上離せば効率よくご使用いただけます。

使用上のお願い

■本体の上に、物を載せない

- (誤動作や故障の原因)
- とくに、磁石や金属物は載せない
(転倒を検知する内蔵磁石が動き、「点検」ランプが点灯し、操作ができなくなる原因)

■凍結のおそれがあるときは、

タンクの水を捨てる
(水が凍結した状態で運転すると、故障の原因)

■長時間、同じ場所で使うときは

同じ場所で使い続けると、製品下部からの吸い込み空気により、本体周辺の壁や床などが汚れることがあります。
ときどき設置場所を移動したり、定期的に壁や床などを清掃することをおすすめします。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



火災や感電などを防ぐために

異常・故障時は



- 異常時・故障時には、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
(発煙・発火・感電の原因)
<異常・故障例>
 - 水漏れする。
 - 電源コードを動かすと、運転が止まる。
 - 運転中、異常に大きい音がしたり、激しく振動する。
 - 本体が異常に熱かったり、こげ臭いニオイがする。

→すぐに運転を止め、電源プラグを抜き、販売店に点検を依頼してください

移動するときは



- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
(コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因)

本体は



- 分解や修理、改造をしない
(発火や異常作動による、感電や火災の原因)
修理は、販売店にご相談ください。
- 吸気口や吹出口、すき間に指や金属物などの異物を入れない
(内部に触ると、感電やけがの原因)
- 水につけたり、水をかけたりしない
(ショートなどによる感電や火災の原因)



電源プラグやコードは



- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使用しない
(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)
- 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない
 - 傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど。
(ショートなどによる感電や火災の原因)
修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは



- ぬれた手で抜き差ししない
(手に付いた水で感電の原因)



- 根元まで確実に差しこむ
(差しこみが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因)
 - 傷んだ電源プラグや、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ホコリなどは、定期的に取る

- (ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良による火災の原因)
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
 - 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

お手入れは



- お手入れ時は、電源プラグを抜く
(不意に作動して、感電やけがの原因)

⚠ 注意

設置するときは



■こんな場所には、置かない

- 不安定な場所や高い場所
(落下や転倒による、けがや家財の水ぬれ、漏電・感電・火災の原因)
- 浴室など、高温・多湿・水のかかる場所
(漏電による、感電や火災の原因)
- キッチンなど、油分が浮遊する場所
(ひび割れによるけがの原因)
- 油や可燃性ガスなどを使用したり、漏れるおそれのある場所
(引火や本体への吸引による、発火や発煙の原因)
- 動植物に、直接風が当たる場所
(風による乾燥の原因)

移動するときは



■運転を止め、タンクの水を捨てる

(水がこぼれて家財などをぬらす原因)

■左右の取っ手を持つ

(フロントパネルを持つと落下によるけがの原因)



本体は



■タンクの水や本体内部は、常に清潔にする

- (お手入れせずに、水あかや汚れ、白い固まりが残ったまま使用すると、
- ・水漏れの原因
 - ・カビや雑菌が繁殖して悪臭の原因
 - ・まれに健康を害する原因
- 体調に異常があったときは、医師にご相談ください)
- ・タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ換えてください。
 - ・本体内部は、定期的にお手入れしてください。

電源プラグを抜くときは



■プラグ部を持って抜く

(コードが破損し、ショートなどによる感電や火災の原因)

運転するときは



■燃焼器具と一緒に使うときは、換気する

(一酸化炭素中毒の原因)

- ・一酸化炭素を除去するものではありません。

次のことをしない



■穴があいたり、破損したタンクは使用しない

(水がこぼれて家財などをぬらす原因)

■化学薬品、芳香剤、アロマオイルなどをタンクに入れない

(タンクが破損して家財などをぬらす原因)

■ベンジンやシンナーでふいたり、殺虫剤をかけたりしない

(ひび割れによるけが、水漏れにより家財をぬらす原因、ショートなどによる感電や火災の原因)

■煙が出るタイプの殺虫剤を使うときは、運転しない

(蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害するおそれ)

- ・殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転してください。

■上に乗ったり、寄りかかったりしない

(転倒によるけがの原因)

- ・とくに小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

■本体を倒さない

(水がこぼれて感電や火災の原因)

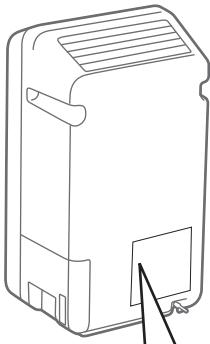
■可燃物や、火のついたタバコ・線香などを近づけない

(引火による火災の原因)

準備する

設置の前に

1 使用開始日を記入する



空気清浄フィルターの交換時期
●ニオイがとれにくくなったとき（5年に1回程度）

交換用空気清浄フィルター
品番 F-ZXJL40

使用開始日 年 月 日

加湿フィルターの交換時期
●約10年（1日8時間運転の場合）

交換用加湿フィルター
品番 F-ZXKV40

使用開始日 年 月 日

お願い

- 設置の前に必ずP.3～5を参照してください。

空気清浄フィルターを取り付ける

2 空気清浄フィルターをポリ袋から取り出す

① フロントパネルを外す。

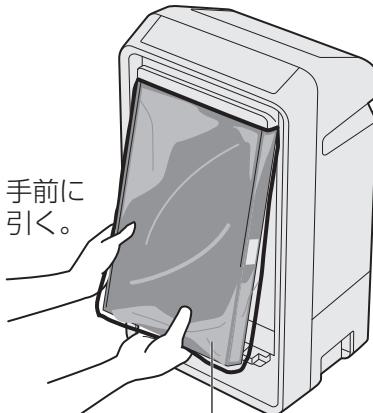
両手で手前に引く。



フロントパネル

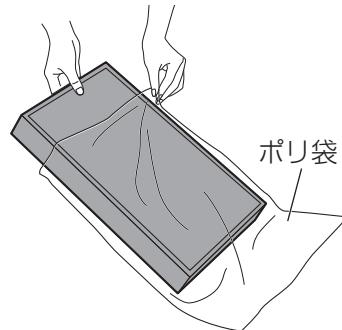
② 空気清浄フィルターを外す。

手前に引く。



空気清浄フィルター

③ 空気清浄フィルターをポリ袋から取り出す。



ポリ袋

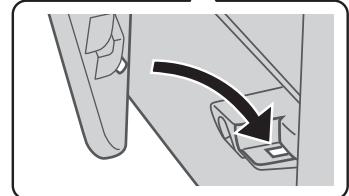
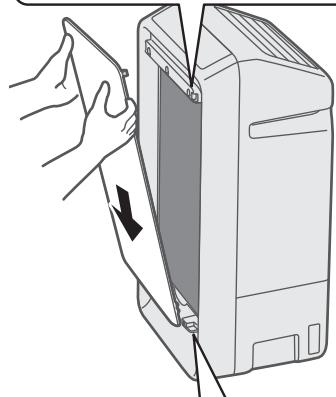
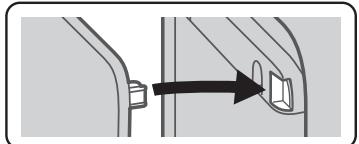
3 空気清浄フィルターとフロントパネルを取り付ける

① 空気清浄フィルターを取り付ける。
(裏表があります)

空気清浄フィルター
おもて面を手前にして、
本体の凹部に入れる。



② フロントパネルを取り付ける。

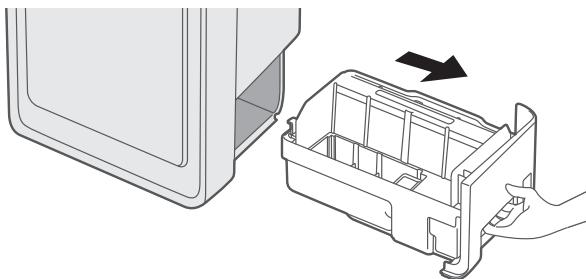


※必ずフロントパネルを取り付けて使用してください。

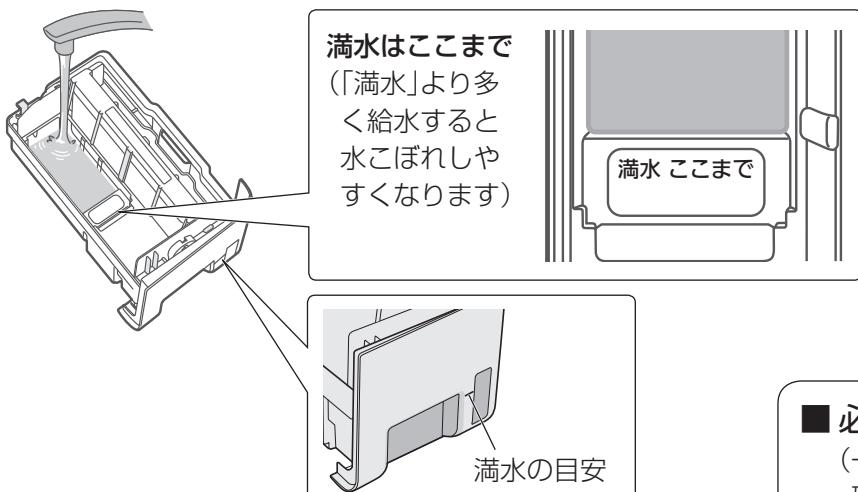
タンクに水を入れる

4 タンクを取り出し、水を入れ、本体に戻す (「空気清浄」運転時は、必要ありません)

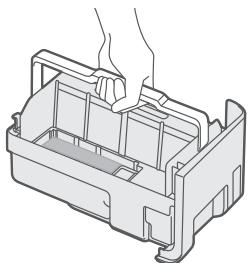
①タンクを外す。



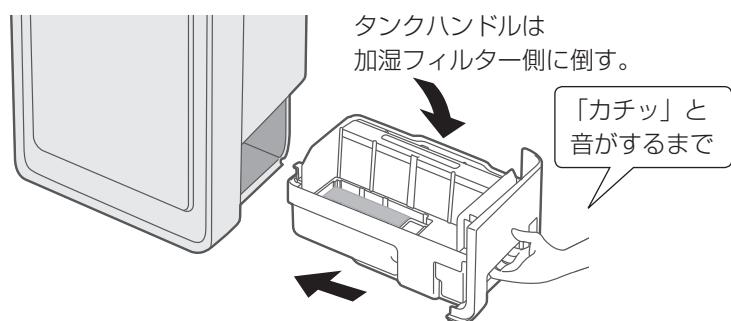
②タンクに水を入れる。



③タンクハンドルを持ち、傾けないように移動する。



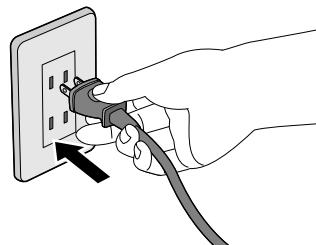
④タンクを本体にゆっくり戻す。



電源を入れる

5 電源プラグを差し込む

(差し込む前に、
電源プラグや手に
付いた水はふく)



- 運転 切/入 ボタンを押すと、
約5秒間、クリーンサイン(P.8)
が青や赤に点滅します。

確認・準備

■ 必ず、水道水(飲用)を使う!

(一般に塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくいため)

● 次のような水は、使わない。

- 40 °C以上の温水や洗剤を入れた水
(変形や故障の原因)
- 化学薬品、芳香剤、アロマオイルなどを入れた水(破損して家財などをぬらす原因:P.5)
- 净水器の水やアルカリイオン水、
ミネラルウォーター、井戸水(カビ
や雑菌が繁殖する原因)

お願い

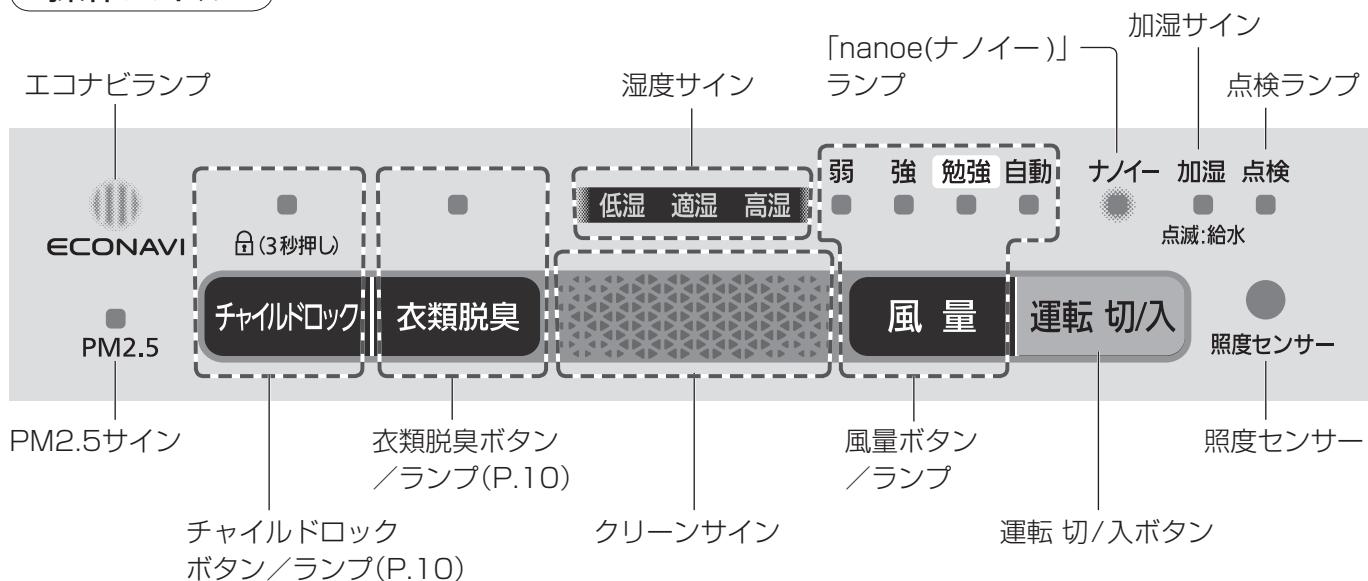
- やむを得ず井戸水(飲用)を使うときは、
タンク、加湿フィルター、フィルター枠
のお手入れ回数を増やしてください。

■ タンク1杯分の連続運転可能時間

- 約4.6時間運転できます。
(「強」運転/室内の温度が20 °C、湿度が
30 %の場合)

使い方

操作パネル



■エコナビランプ

- 「エコナビ」運転(P.14)をしているときに、点灯でお知らせします。(「自動」「勉強」運転時に点灯)
- エコナビを切ることができます。
 - 運転中に **チャイルドロック** と **衣類脱臭** を同時に約3秒押す。
(「エコナビ」ランプ消灯)
 - 再度運転させたいときは、再度約3秒押す。
(「エコナビ」ランプ点灯)

■PM2.5 サイン

PM2.5を検知したときは、「PM2.5」サインとクリーンサインが点滅(赤)してお知らせした後、点灯に換わります。(PM2.5には2.5 μm以下のタバコの煙やホコリなども含まれます)

■湿度サイン

- 湿度の状態をお知らせします。
 - 低温(赤)** : 湿度が低いとき(約40 %以下)
 - 適湿(緑)** : 適度な湿度のとき(約40 ~ 60 %)
 - 高温(赤)** : 湿度が高いとき(約60 %以上)

■クリーンサイン

センサーで空気の汚れを検知し、サインでお知らせします。センサーの感度は変えられます。(P.16 Q8)



(青) :きれいなとき



(赤・小) :少し汚れているとき



(赤・大) :汚れているとき

■「nanoe(ナノイー)」ランプ

- 「nanoe(ナノイー)」の発生を点灯でお知らせします。
- 「nanoe(ナノイー)」を切ることができます。
 - 運転中に **チャイルドロック** と **風量** を同時に約3秒押す。
(「nanoe(ナノイー)」ランプ消灯)
 - 再度発生させたいときは、再度約3秒押す。
(「nanoe(ナノイー)」ランプ点灯)

■点検ランプ

本体の異常を点灯でお知らせします。
点灯したとき→(P.18)

■照度センサー

照度センサーでお部屋の明るさを検知し、操作パネルのランプやサインの明るさと風量を自動的に切り替えます。
就寝時など、お部屋が暗くなると「おやすみ自動運転」を行います。(P.15)
(風量を「強」「弱」に設定しているときは、風量は切り換わりません)

運転する

1

運転を始める

運転 切/入



- 「加湿空気清浄」運転のときは、タンクに水を入れてください。
「空気清浄」運転のときは水は不要です。

2

風量を選ぶ

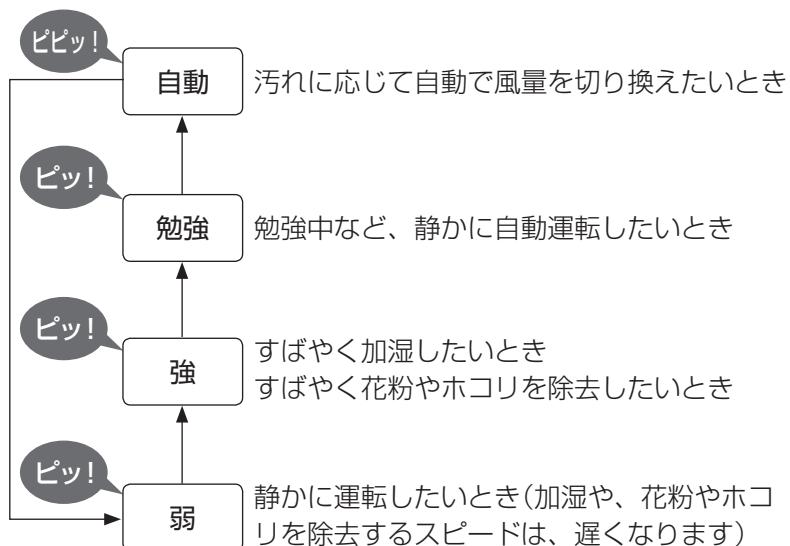
風量



押すたびに
切り換わります。

弱 強 勉強 自動

(ランプ点灯)



3

運転を止める

運転 切/入



使い方

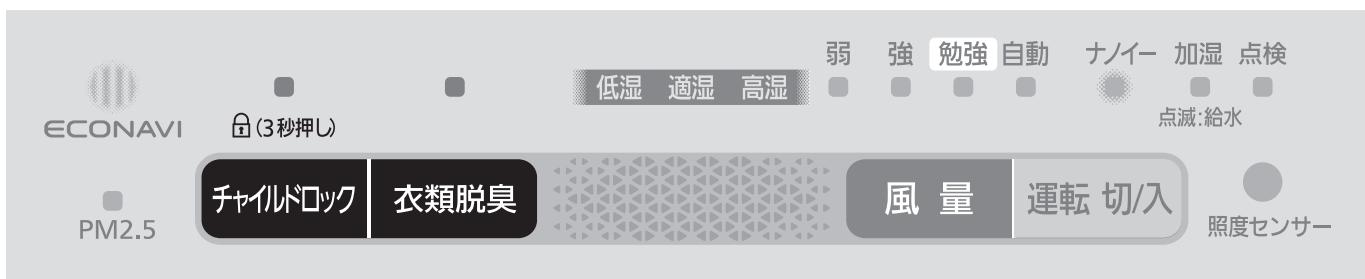
■ 加湿サイン

- 「加湿空気清浄」運転時に点灯します。
- 「加湿空気清浄」運転中に、タンクの水がなくなると、「ピピッ」とお知らせ音が鳴り、「加湿」サインが点滅します。
(「空気清浄」運転になります)
- 加湿サインが点滅したときは
 - 給水されるまで、10分ごとにお知らせ音が鳴ります。
 - 2回目以降の音を消すことができます。(P.16 Q9)
(「おやすみ自動運転」(P.15)時は2回目以降は鳴りません)
 - 60分以上給水されないと、60分ごとにお知らせ音が鳴ります。
→タンクに水を入れる。(P.7)
- 「加湿」サイン点滅中に、「空気清浄」運転にするときは、「運転 切/入」を押して「加湿」サインを消してください。

使い方

(つづき)

衣類脱臭・チャイルドロック



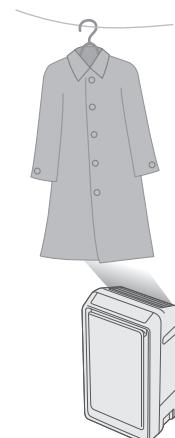
衣類脱臭運転をする

衣類について気になるニオイを取りたいとき

- 約1時間運転した後、「衣類脱臭」運転前の運転モードに戻ります。

■解除したいとき

再度押す。(ランプ消灯)



お知らせ

- 「衣類脱臭」運転中に「風量」を押すと、解除になります。
- 「nanoe(ナノイー)」を切ることはできません。
- 周囲環境(温度・湿度)、運転時間、臭気・繊維の種類によって効果は異なります。

お願い

- 風が衣類に当たるよう、本体の位置を調整してください。

チャイルドロック

お子さまのいたずら操作を防止します。

設定後に チャイルドロック 以外のボタンを押すと、「ピーピー」と警告音が鳴り、操作はできません。

■解除したいとき

再度、約3秒押す。(ランプ消灯)

お手入れする

お手入れの前に



- お手入れ時は、電源プラグを抜く
(不意に作動して、感電やけがの原因)

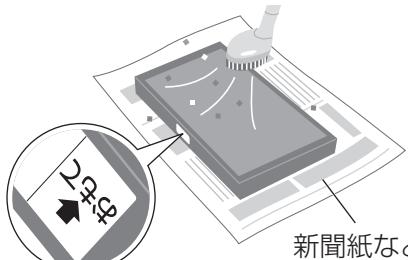
空気清浄フィルター

<約2週間に1回>

おもて面のホコリを掃除機などで取る

(取り付け方や取り外し方は→P.6)

フィルター周囲にホコリが付着した場合は、掃除機などで取ってください。



新聞紙などを敷く。

- 傷がつきやすいため、強く押さない。
(裏面は破れやすいのでご注意ください)
- 水洗いはしない。

お願い

- 空気清浄フィルターを外したまま運転しないでください。
(効果が得られなかったり、吸ったホコリで故障する原因)
- お手入れの際、取り外した部品は放置しないでください。
(放置部品につまずいたり、部品の破損の原因)

空気清浄フィルター交換の目安

(別売品:P.15)

交換時期	条件
5年に1回程度*	1日にタバコを6本吸ったとき (日本電機工業会規格 JEM 1467)

*場所や使い方によって(タバコを多く吸うご家庭など)空気清浄フィルターの交換時期が極端に短くなることがあります。効果がなくなってきたとき(ニオイが取れにくくなってきたときなど)は交換してください。

- 交換後は、使用開始日をラベルに記入し、本体背面にはってください。
- 空気清浄フィルターは不燃物として捨ててください。

空気清浄フィルター 高感度ハウスダストセンサー

- 台所用中性洗剤以外の洗剤は使わない。
(樹脂部品の変質・変色・破損の原因)
- 化学ぞうきんは、その注意書きに従って使う。



本体・フロントパネル

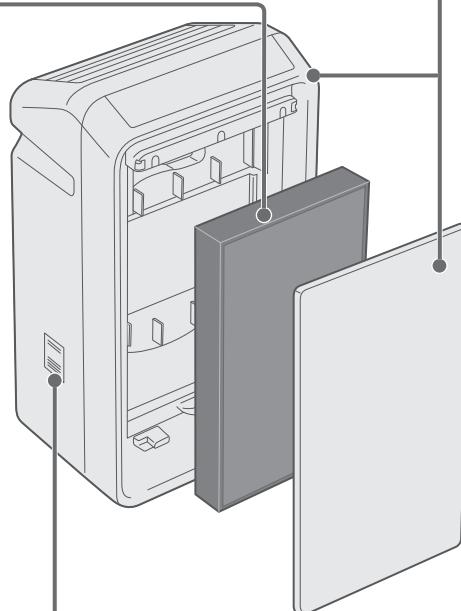
<約1か月に1回>

よく絞った柔らかい布でふく

(取り付け方や取り外し方は→P.6)

かたい布でふいたり強くこすったりすると、表面が傷つく原因になります。

- 電源プラグは乾いた布でふいてください。



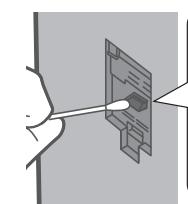
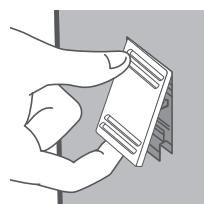
高感度ハウスダストセンサー

<約3か月に1回>

乾いた綿棒で、レンズの汚れをふき取る

- レンズは定期的にふく。(湿気やタバコのヤニなどで汚れると、正常に運転できない原因)

- ①センサーカバー
- ②乾いた綿棒でふき取る。



- 必ず電源プラグを抜いた状態で行う。
- レンズ以外の箇所に綿棒を挿入しない。
- 見にくいときは、ライトなどで照らす。

お手入れする (つづき) タンク

お手入れの前に



■お手入れ時は、電源プラグを抜く
(不意に作動して、感電やけがの原因)

- 台所用中性洗剤以外の洗剤は使わない。

(樹脂部品の変質・変色・破損の原因)

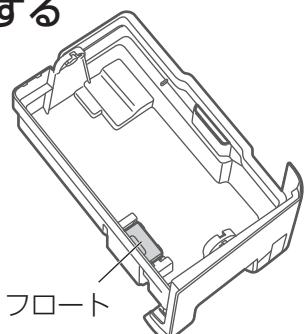
- 加湿フィルターのみ酸素系漂白剤をお使いになれます。

- 化学ぞうきんは、その注意書きに従って使う。

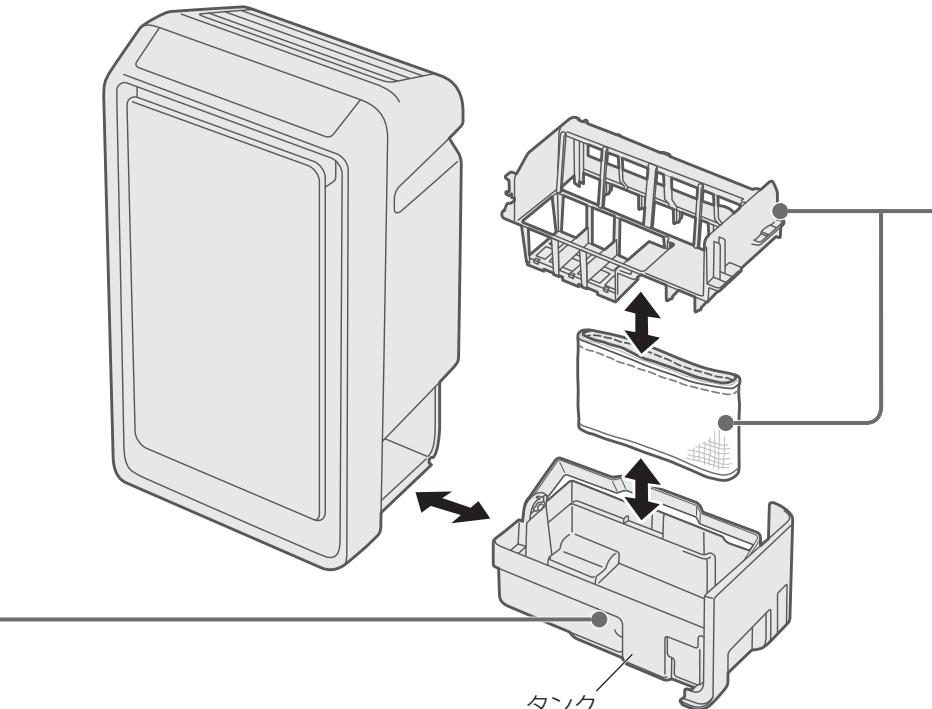


タンク <約1か月に1回^{*1}>

水洗いする



- 細部の汚れは、綿棒や歯ブラシなどで落とす。
- フロート(発泡スチロール)は、外さない。
- しつこい汚れは
→「加湿機用洗剤またはクエン酸の使い方」参照。



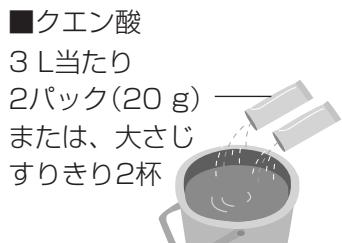
お願い

- 加湿フィルターを外したまま運転しないでください。
(加湿効果が得られない原因)
- 排水はタンクを取り出してから行い、本体から直接、排水しないでください。(本体内部に水が入り、故障の原因)

*1 水質により汚れ具合が変わるために、1か月以内でも、ニオイがしたりタンクの水が減りにくい場合は、お手入れしてください。

加湿機用洗剤 または クエン酸 の使い方

(別売品:P.15)



水か、ぬるま湯(約40°C以下)で、よく溶かす

- 濃度が高いと、破損の原因になります。
- 台所用中性洗剤もお使いになれますが、ニオイや汚れが落ちにくいことがあります。

・タンク	加湿機用洗剤などを溶かした水で洗う
・フィルター枠 (イオン除菌ユニット部)	つけ置き洗いする ^{*2}
・加湿フィルター	つけ置き後、押し洗いする

<つけ置き洗いのしかた>

① 加湿機用洗剤などを溶かしたぬるま湯に、部品を約30分間入れて放置する。

② 2~3回新しい水ですすぎ洗いをする。

- クエン酸は、すすぎが不十分だとニオイや故障の原因になります。

*2 イオン除菌ユニット部はフィルター枠から取り外せませんので、ユニット部分のみをつけ置きしてください。

加湿フィルター・フィルター枠

加湿フィルター・フィルター枠 <約1か月に1回^{*1}>

■ 加湿フィルター

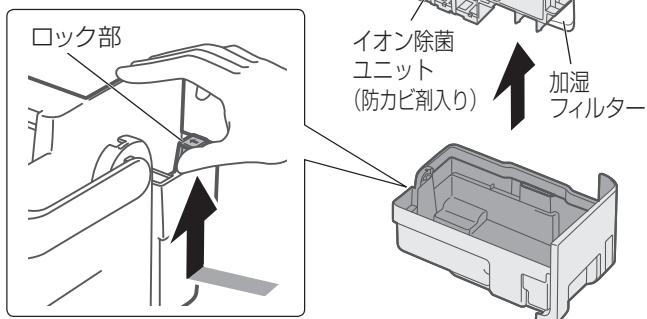
水かぬるま湯で押し洗いする

- ブラシなどでこすったり洗濯機で洗ったりしない。
- 乾燥機で乾かさない。(縮みの原因)
すぐに使うときは、ぬれたままで構いません。
- しつこい汚れやニオイが気になるときは
→「加湿機用洗剤またはクエン酸の使い方」参照。
・酸素系漂白剤をお使いになります。
(使用量は漂白剤の説明書をご確認ください)

取り外し方

フィルター枠のロック部を押しながら、上に持ち上げる。

- 加湿フィルターが抜け落ちないように、加湿フィルターを押さえながら、フィルター枠を持ってください。



お知らせ

- イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)から白い粉が出たり、黒い粉が落ちることがあります、性能や使用上の問題はありません。
- 防カビ剤は使用とともに小さくなります、防カビ性能は問題ありません。
- 防カビ剤特有のニオイがすることがありますが無害です。

加湿フィルター交換の目安

(別売品:P.15)

交換時期	条件
約10年に1回程度 ^{*3}	1日8時間運転時

*3 水質により寿命が変わるために、次の場合は交換してください。

- お手入れしても、ニオイが取れない。
- タンクの水が減らない。 •傷みがひどい。
- 交換後は、使用開始日をラベルに記入し、本体背面にはってください。
- 加湿フィルターは不燃物として捨ててください。
ただし、フィルター枠は捨てないでください。

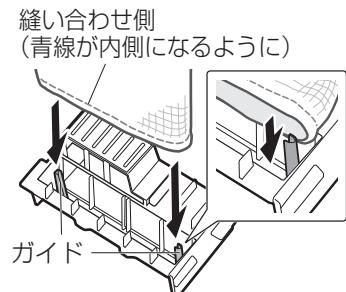
■ フィルター枠

水洗いする

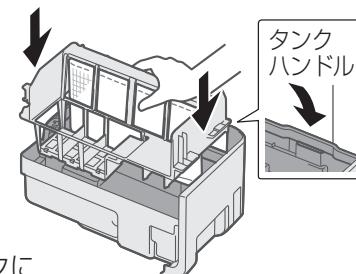
- イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)はブラシなどでこすったり、強く押したりしない。
- イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)は分解しない。
- しつこい汚れは
→「加湿機用洗剤またはクエン酸の使い方」参照。

取り付け方

- ① フィルター枠を上下ひっくり返す。



- ② 加湿フィルターをフィルター枠のガイドに沿って、奥までしっかりと差し込む。



- ③ タンクハンドルをフロートと反対側に倒す。
(フロート側に倒すとフィルター枠がセットできません)

- ④ 加湿フィルターを手で持ちながらタンクにセットする。(カチッと音がするまで入れる)

お手入れ

長期間使わないときは

- ① 電源プラグを抜く。(停止時も電力を消費するため)
- ② タンクの水を捨て、すべてのお手入れをする。
- ③ 内部をよく乾かす。(さびの発生による故障を防ぐ)
 - ・加湿フィルターは、十分に陰干して乾かす。
(カビの発生を防ぐ)
- ④ ポリ袋などをかぶせ、湿気の少ない所に立てて保管する。
(寝かせたり、逆さにして保管すると、故障の原因)

もっと知りたいとき

「nanoe(ナノイー)」について

発生する環境条件

- 「nanoe(ナノイー)」はお部屋の空気を利用して発生させるため、温度と湿度によっては発生しない場合があります。
- 発生条件：室内温度：約5 °C～約35 °C（露点温度：約2 °C以上）
相対湿度：約30 %～約85 %

微量のオゾンが発生します

- 「nanoe(ナノイー)」発生時は、微量のオゾンが発生していますが、森林など、自然界に存在する程度の量なので、人体に影響はありません。

「nanoe(ナノイー)」技術について

■ 「nanoe(ナノイー)」

「nanoe(ナノイー)」とは、最先端のナノテクノロジーから生まれた、水に包まれた微粒子イオンです。 「nanoe(ナノイー)」技術で、除菌★^{※1}、アレル物質(花粉)抑制★★^{※2}、カビ菌抑制★★^{※3}、付着臭脱臭★★★^{※4}。 さらにうるおい美肌空間へ。

- ★〈付着菌〉約6畳空間での8時間後の効果です。
- ★★約6畳空間での8時間後の効果です。
- ★★★約6畳空間での2時間後の効果です。

脱臭効果は、周囲環境(温度・湿度)、運転時間、臭気・繊維の種類によって異なります。

効果は試験空間での効果であり、実使用空間での結果ではありません。



※1 <付着菌>

- 試験依頼先：(一財)日本食品分析センター
- 試験方法：約6畳の試験室内で、布に付着させた菌数を測定
- 除菌の方法：ナノイーを放出
- 対象：標準布に染み付いた菌
- 試験結果：8時間で99 %以上抑制
第13044083003-01号
試験は1種類のみの菌で実施

※2 ● 試験機関：パナソニック(株)解析センター

- 試験方法：約6畳の試験室内で、布に付着させたアレル物質をELISA法で測定
- 抑制の方法：ナノイーを放出
- 対象：付着した花粉のアレル物質
- 試験結果：8時間で88 %以上抑制
BAA33-130402-F01

※4 ● 試験機関：パナソニック(株)解析センター

- 試験方法：約6畳の試験室内で、6段階臭気強度表示法による検証
- 脱臭の方法：ナノイーを放出
- 対象：付着したタバコ臭
- 試験結果：2時間で臭気強度1.2低減
BAA33-130125-D01

※3 ● 試験依頼先：(一財)日本食品分析センター

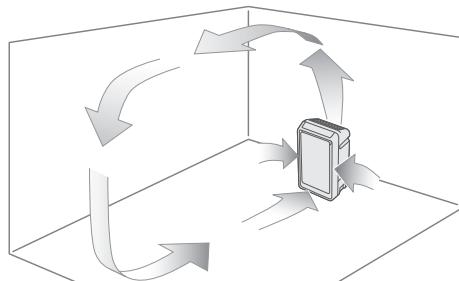
- 試験方法：約6畳の試験室内で、布に付着させたカビ菌で確認
- 抑制の方法：ナノイーを放出
- 対象：付着したカビ菌
- 試験結果：8時間で効果を確認
第13044083002-01号

エコナビ運転とは

1時間ごとにお部屋の空気の汚れを見つけて「パトロール運転」と、毎日の汚れ発生時間のパターンを学習して汚れに先回りする「学習運転」を組み合わせた自動運転です。

空気がきれいな状態のときの運転を自動休止することで、消費電力を抑えます。また、先回り運転により汚れが広がる前に効率的に集じんすることで、運転時間を短くします。

パトロール運転



空気がきれいになると運転は自動休止し、運転休止の状態が50分間続いたとき、10分間の「パトロール運転」を開始します。

(風量は「強」と「弱」の中間で運転します)

- 運転休止中および「パトロール運転」中に汚れを検知すると、汚れ度合いに応じた風量で運転を行います。
- 加湿中は室内の空気がきれいなときでも、室内の湿度に応じて運転しています。

学習運転

運転中に「空気が汚れる時間帯や汚れの度合い」を記憶し、翌日には汚れ始めを記憶した時刻の5分前に予測運転を開始します。
(記憶は毎日更新されますが、電源プラグを抜くとそれまでの記憶は取り消されます)

おやすみ自動運転について

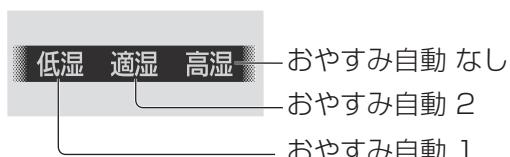
照度センサーでお部屋の明るさを検知し、操作パネルのランプやサインの明るさと風量を自動的に切り替えます。
(初めて使うときは「おやすみ自動1」に設定されています)

- 「おやすみ自動運転」のときのランプとサインの明るさは、変えることができます。

①運転を止め、**チャイルドロック**と**衣類脱臭**を同時に押し続ける。(湿度サインが順次点滅)

②お好みの設定になら、ボタンから指を離す。

湿度サイン表示:



おやすみ 自動設定	操作パネル	お部屋の明るさ	
		薄暗い	暗い
おやすみ自動1	クリーンサイン・エコナビランプ・ナノイーランプ	半点灯	消灯
	上記以外	全点灯	半点灯
おやすみ自動2	クリーンサイン・エコナビランプ・ナノイーランプ	半点灯	半点灯
	上記以外	全点灯	
おやすみ自動なし	クリーンサイン・エコナビランプ・ナノイーランプ		全点灯
	上記以外		

- 風量を「強」「弱」に設定しているときは、風量は切り換わりません。

高感度ハウスダストセンサーの働き

空気の汚れをセンサーで検知し、クリーンサインで空気の汚れ具合をお知らせします。「自動」「勉強」のときは、汚れの種類に応じて最適な風量にします。

- 暖房機が近くにある場合など室内の気流によって、センサーの働きが変化することがあります。

検知する	検知することがある
•PM2.5 (タバコの煙・ホコリなど) •ハウスダスト (ホコリ、ダニの死がいや殻、カビの胞子、花粉) •煙 (タバコ、線香など)	•油煙、霧状の水滴

イオン除菌ユニット(防カビ剤入り)の働き

タンク内を清潔に保ちます。

除菌	試験依頼先: (一財) 日本食品分析センター 除菌の方法: イオン除菌ユニットに接触 第 207021879-001	試験方法: 標準寒天培地を用いた寒天平板培養法により確認 対象: イオン除菌ユニットを配置したトレー内の水 試験は 2 種類の菌で実施	試験結果: 24 時間で 99 %以上抑制
防カビ	試験依頼先: (財) 日本紡績検査協会 防カビの方法: 防カビユニットをトレー内に配置	試験方法: 防カビ試験方法 (ハロ一法) にて確認 対象: トレー内の加湿フィルター	試験結果: 抑制を確認 第 09006504-1

別売品

(2017年9月現在)

必要なとき

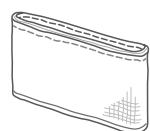
- 交換用
空気清浄
フィルター
(集じん、脱臭
一体型)



品番: F-ZXJL40

希望小売価格: 5,500 円 (税抜)

- 交換用
加湿フィルター
フィルター枠は付いていません。



品番: F-ZXKV40

希望小売価格: 4,700 円 (税抜)

サービスパーツ



- 加湿機用洗剤 (400 mL)

品番: FE-Z40HV

希望小売価格: 600 円 (税抜)

お取り寄せになります。



- クエン酸(10 g×5パック)

薬局などでも市販の
クエン酸をお求めになれます。

品番: FKA2000005

希望小売価格: 200 円 (税抜)

別売品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でも
お買い求めいただけます。

パナソニックグループのショッピングサイト



Panasonic Store

<http://jp.store.panasonic.com/>

よくあるお問い合わせ

お問い合わせや修理を依頼される前に、まことに確認ください。

Q1 加湿中、風がつめたい？

A

- 「加湿空気清浄」運転のとき、水を含んだ加湿フィルターから湿気が出る際に、空気中の熱を奪うため、室温より低い温度の風が出ます。

Q2 加湿中、湯気は出ない？

A

- 水を沸とうさせる方式ではなく、水を含んだ加湿フィルターに、風を当てて湿気を出す方式のため、湯気は出ません。

Q3 加湿量が少ない？

A

- 梅雨時の湿度が高いときや寒い日に、洗濯物が乾きにくいのと同じで、お部屋の温度や湿度によって、加湿量が変化します。暖かくて乾燥しているほうが加湿量は増えます。

Q4 湿度サインが「赤」のまま変わらない？

■ 高温が点灯したままのとき

- 設置場所により、湿度を正しく検知しないことがあります。
→設置場所を変えてください。(P.3)

低温 適湿 高温 (湿度サイン)

A

■ 低温が点灯したままのとき

- 部屋が、適用床面積より広すぎませんか？
→適用床面積をご参照ください。(裏表紙)

○お知らせ

- 湿度サインは目安にしてください。
- ご家庭の湿度計の表示と、異なることがあります。
- 湿度は、温度の変化に応じて値が変わります。
- 空気の流れが良い所と悪い所では、湿度が異なることがあります。

Q5 吹出口から「ジー」と音がする？

A

- 「nanoe(ナノイー)」発生時は、わずかに音がします。使用環境や、運転モードにより、音が大きく感じたり、聞こえにくく感じたりすることがありますが、異常ではありません。

Q6 加湿フィルターが変色する？

A

- 水質などにより変色することがありますが、性能上の問題はありません。

Q7 窓や壁が結露する？

A

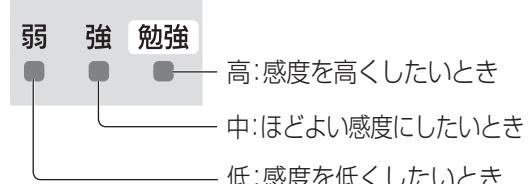
- お部屋が適度な湿度でも、温度が低い窓や壁などでは、結露することがあります。

Q8 「PM2.5」サインが点滅しない？ (センサー感度の変更)

A

- センサーの感度が低いと、起こりがちです。
お好みのセンサー感度に変えられます。
(初めて使うときは「中」に設定されています)

- 運転を止め、衣類脱臭と風量を同時に押し続ける。(「風量」ランプが順次点滅)
- お好みの感度になったら、ボタンから指を離す。(「風量」ランプ)



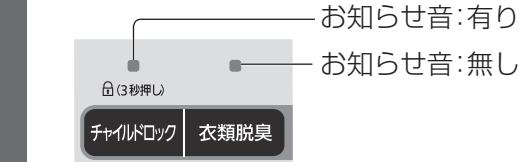
Q9 給水お知らせ音を消したい

A

- 2回目以降のお知らせ音を消すことができます。
(1回目のお知らせ音は消すことができません)

- 運転を止め、衣類脱臭と運転切入を同時に押し続ける。(「チャイルドロック」「衣類脱臭」ランプが順次点滅)
- お知らせ音「無し」の設定になったら、ボタンから指を離す。
 - お知らせ音を鳴らしたいときは、同様の手順でお知らせ音「有り」の設定にしてください。

(「チャイルドロック」「衣類脱臭」ランプ)



Q10

サイン・ランプを消したい

A

- 操作パネルのクリーンサイン・エコナビランプ・ナノイーランプを消すことができます。
- 運転中に **衣類脱臭** と **風量** を同時に約3秒押す。(クリーンサイン・エコナビランプ・ナノイーランプ消灯)
- 再度点灯させたいときは、再度、約3秒押す。(クリーンサイン・エコナビランプ・ナノイーランプ点灯)

Q11

運転中にサイン・ランプが消える

A

- 「おやすみ自動運転」により、照度センサーがお部屋の明るさを検知して、操作パネルのサイン・ランプの明るさを自動的に切り替えます。
「おやすみ自動1」に設定されている場合は、お部屋が暗くなるとクリーンサイン・エコナビランプ・ナノイーランプは消灯します。(P.15)

故障かな!?

まず、次の確認をしてください。それでも直らないときは、必ず、電源プラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

こんなときは	ここを確かめてください
①運転を続けても クリーンサインが「赤」	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室などの湯気や、スプレーから出るガスの影響を受けた場合、赤く点灯することがあります。 ●黄砂など外部の汚れが入ってきていませんか？ ●高感度ハウスダストセンサーが汚れていませんか？(P.11)
②自動運転が停止しない	<ul style="list-style-type: none"> ●「自動」「勉強」運転は室内の空気がきれいなときでも、室内の湿度に応じて運転しています。
③空気が汚れているのに クリーンサインが「青」	<ul style="list-style-type: none"> ●汚れを吸い込みにくい場所や、適用床面積より広い部屋に設置していませんか？(P.3、裏表紙) ●高感度ハウスダストセンサーが汚れていませんか？(P.11)
④空気の汚れが取れにくい	<ul style="list-style-type: none"> ●空気清浄フィルターが汚れていませんか？(P.11) →お手入れしても変わらないときは、新しい空気清浄フィルターと交換してください。
⑤風の出が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ●空気清浄フィルターや加湿フィルターが汚れていませんか？(P.11、13) →お手入れしても変わらないときは、新しいフィルターと交換してください。
⑥ニオイが気になる	<ul style="list-style-type: none"> ●本体やフロントパネル、空気清浄フィルターが汚れていませんか？ →お手入れしても変わらないときは、新しい空気清浄フィルターと交換してください。(P.11) ●タンクや加湿フィルターが汚れていませんか？(P.12、13) ●タンクの水は、毎日新しい水道水に入れ換えていませんか？(P.5) ●「空気清浄」運転時はタンクの水を捨ててください。 ●タバコを多く吸う、焼肉など、強いニオイがあるときにお使いになると、短い期間で空気清浄フィルターの交換が必要になる場合があります。(P.11) →このような使い方をされるときは、お部屋の換気と併用することをおすすめします。

必要なとき

故障かな!?

(つづき)

こんなときは	ここを確かめてください
⑦タンクの水が減らない 運転ランプが点灯しているのに、加湿しない	<ul style="list-style-type: none"> ●加湿フィルターが汚れていませんか? (P.13) ●湿度サインが「高湿」になっていませんか? →「自動」のときは、快適な湿度を保つため、「高湿」では加湿を停止します。 ●タンクは、奥まで確実に取り付けていますか? ●加湿フィルターは、正しく取り付けられていますか? (P.13) →はみ出して取り付けていると、音がしたり、加湿していないことがあります。
⑧湿度が上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ●部屋が、適用床面積より広すぎませんか? (裏表紙) ●換気をしていたり、床がじゅうたん敷きではありませんか? →じゅうたん敷きの場合や、換気状態・床や壁の材質によっては、湿度が上がりにくいことがあります。
⑨タンクの内側が結露する	<ul style="list-style-type: none"> ●運転停止直後や部屋が寒いときは、結露することがありますが、故障ではありません。
⑩タンクを本体に取り付けにくい	<ul style="list-style-type: none"> ●加湿フィルター、フィルター枠は、確実に取り付けていますか? (P.13) →正しく取り付けていないと、タンクを本体に取り付けにくい(外れにくい)ことがあります。
⑪「加湿」サインが点滅する 	<ul style="list-style-type: none"> ●タンクに、水が入っていますか? (P.7) 「加湿空気清浄」運転時の水切れ。 水がなくなると「空気清浄」運転になります。 →加湿を続けたいときは、タンクに水を入れてください。 (P.7)
⑫タンクに水が入っているのに「加湿」サインが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ●タンクは、奥まで確実に取り付けていますか? ●本体が、傾いていませんか? →水平で安定した、台や床の上に設置してください。
⑬「点検」ランプが点灯する 	<ul style="list-style-type: none"> ●本体が、転倒していませんか? →①電源プラグを抜く。 ②本体を起こす。(こぼれた水はふき取る) ③半日以上使わず、置いておく。(内部に水が入った場合、完全に乾かすため) ④再度、電源プラグを差し込み、運転する。 ●本体をゆすったり、傾けたり、衝撃を加えたことはありませんか? →電源プラグを抜き、差し直してください。 ●本体の上に、磁石や金属物などを載せたことがありませんか? →電源プラグを抜き、差し直してください。

次のときは、すぐに販売店へ。

⑭「点検」ランプが点灯し、「風量」ランプが全点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ●本体が故障しています。 →電源プラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。
----------------------------	---

保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「よくあるお問い合わせ」「故障かな!?」(16~18ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名 加湿空気清浄機

●品番 F-VXP40

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

(ただし、空気清浄フィルター、加湿フィルターは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます)

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年

当社は、この加湿空気清浄機の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

フィルターなどの消耗品(別売品)とは異なります。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙に記載のご相談内容に応じた窓口へご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

必要なとき

仕様

電源	交流 100 V 50/60 Hz					
運転モード	空気清浄		加湿空気清浄			
	強	弱	強	弱		
消費電力 (W) ^{※1}	52	5.5	43	5.5		
運転音 (dB)	49	23	49	23		
加湿量 (mL/h) ^{※2}	— ^{※3}	— ^{※3}	350	100		
風量 (m ³ /min)	4.0	1.1	3.7	1.0		
適用床面積 ^{※4}	一般家庭 30 m ² (18畳) まで		木造 和室 10 m ² (6畳) まで プレハブ 洋室 16 m ² (10畳) まで			
タンク容量	約 1.6 L					
コードの長さ	1.8 m					
製品寸法	幅 330 mm × 奥行き 250 mm × 高さ 590 mm					
製品質量	7.2 kg					

※1 運転が「切」のときの消費電力は、約0.2 W です。(電源プラグを差し込んでいる状態)

※2 室内温度20 °C、湿度30 %の環境における加湿量です。室内の温度や湿度によって、加湿量は変わります。(P.16)

※3 タンクに水が入っている場合は、少量加湿し、タンクの水は減ります。加湿することが気になる場合は、タンクの水を捨ててください。

※4 適用床面積は「強」運転時の面積です。「空気清浄」運転時は「日本電機工業会規格(JEM1467)」、「加湿空気清浄」運転時は「日本電気工業会規格(JEM1426)」に基づくものです。

- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。
- タバコの有害物質である一酸化炭素は除去できません。

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

空質・電池・暖房 使い方・お手入れなどのご相談窓口	修理に関するご相談窓口
 フリーダイヤル 0120-878-698 <small>受付時間 9:00~20:00 (年中無休)</small> <ul style="list-style-type: none"> ■上記電話番号がご利用 いただけない場合 06-6907-1187 ■FAX フリーダイヤル  0120-878-236 <p>Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)</p>	 フリーダイヤル 0120-878-554 <small>受付時間 9:00~20:00 (年中無休)</small> <ul style="list-style-type: none"> ■上記電話番号がご利用 いただけない場合 03-6633-6700 ■FAX フリーダイヤル  0120-878-225 <p>便利な修理サービスサイト http://club.panasonic.jp/repair/</p>

- ・ご使用的回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)

愛情点検		長年ご使用の加湿空気清浄機の点検を !
	こんな 症状は ありますか	<ul style="list-style-type: none"> ●水漏れする。 ●電源コードを動かすと、運転が止まる。 ●運転中、異常に大きい音がしたり、激しく振動する。 ●本体が異常に熱かったり、こげ臭いニオイがする。 ●その他の異常や故障がある。
		
		ご使用 中止
		事故防止のため、 運転を停止し、 コンセントから電源 プラグを抜いて、 必ず販売店に点検を ご依頼ください。

パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2017

Printed in Japan
VXP408950A
F0617I1077